

平成30年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学校名	課程
3	県立福島商業高等学校	全日制

I 期選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒	選 抜 資 料				備 考
			志願理由書	調 査 書	面 接	そ の 他	
商業科		<p>本校は、将来のスペシャリストの育成、地域社会を担う人材の育成、人間性豊かな職業人の育成の観点から商業に関する専門的な教育を行うとともに、大学進学や就職など多様な進路実現を図っている。また、部活動の活性化にも力を入れております、次のような生徒を求めている。</p> <p>A（学業）：学習成績が優秀で、入学後も商業の専門性を生かし、学業・資格取得などあらゆることに挑戦していくこうとする積極的な意志を持ち、意欲的に取り組む者。</p> <p>B（スポーツ）：スポーツ活動において顕著な実績、または優れた能力を有し、入学後も本校の当該部活動を継続する強い意志があり、学業と部活動が両立できる者。</p> <p>＜各 科 共 通＞</p>					
商業科 情報ビジネス科	40 % 程度	<p>① 情報処理に興味を持ち、将来ＩＣＴ（情報通信技術）関連の職業に就きたいと考えている者。</p> <p>② ＩＣＴに関する専門的な知識や技術の習得を目指し、熱意を持って学業に取り組むことができる者。</p> <p>③ 経済産業省の認定する情報処理技術者試験等の資格取得に積極的に挑戦する者。</p>	<p>本校の該当学科への志望動機及び将来への抱負、高校生活で特に学びたいこと等について本人が記入する。</p>	<p>「各教科の学習の記録」は135点満点、「特別活動等の記録」は55点満点とし、合計190点満点とする。</p>	<p>個人面接を実施する。 面接について は、段階評価する。</p>	<p>作文を実施する。 あるテーマについて、400～600字で自分の考えを述べる作文とする。 作文については、段階評価する。</p>	

平成30年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学校名	課程
3	県立福島商業高等学校	全日制

大学科 小学科	募集 定員枠	志願してほしい生徒	選 抜 資 料				備 考
			志願理由書	調査書	面接	その他の	
商業科 経営ビジネス科	40% 程度	<ul style="list-style-type: none"> ① 将来、起業家や流通・サービス関連の職業に就きたいと考えている者。 ② 流通やサービスに関する専門的な知識や技術の習得を目指し、熱意を持って学業に取り組むことができる者。 ③ 日本商工会議所リテールマーケティング（販売士）検定試験等の資格取得に積極的に挑戦する者。 	〈各科共通〉	〈各科共通〉	〈各科共通〉	〈各科共通〉	
商業科 会計ビジネス科	40% 程度	<ul style="list-style-type: none"> ① 企業会計に興味関心があり、会計情報を活用できる職業に就きたいと考えている者。 ② 企業の会計処理や経営管理に関する専門的な知識や技術の習得を目指し、熱意を持って学業に取り組むことができる者。 ③ 日本商工会議所簿記検定試験等の資格取得に積極的に挑戦する者。 	〈各科共通〉	〈各科共通〉	〈各科共通〉	〈各科共通〉	

平成30年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
3	県立福島商業高等学校	全日制

II 期選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 檢 查	調 査 書	面 接		
商業科 情報ビジネス科	(80)	5教科とする。 〈各科共通〉	「各教科の学習の記録」は195点満点、「特別活動等の記録」は55点満点とし、合計250点満点とする。 〈各科共通〉	集団面接を実施する。 面接については、段階評価する。 〈各科共通〉	同等とする。 〈各科共通〉	
商業科 経営ビジネス科	(80)	〈各科共通〉	〈各科共通〉	〈各科共通〉	〈各科共通〉	
商業科 会計ビジネス科	(80)	〈各科共通〉	〈各科共通〉	〈各科共通〉	〈各科共通〉	

III 期選抜

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（作文）	
商業科 〈各科共通〉	「各教科の学習の記録」は135点満点、「特別活動等の記録」は55点満点とし、合計190点満点とする。	個人面接を実施する。 面接については、段階評価する。	作文を実施する。 あるテーマについて400～600字で自分の考えを述べる作文とする。 作文については、段階評価する。	